



役員一覧

2017年4月1日現在

取締役

代表取締役	山本 敏博 中本 祥一 高田 佳夫
取締役	ティム・アンドレー 望月 渡 千石 義治 曾我 有信 松原 亘子(社外)
取締役(監査等委員)	加藤 健一 遠山 敦子(社外) 長谷川 俊明(社外) 古賀 健太郎(社外)

執行役員

社長執行役員	山本 敏博
副社長執行役員	中本 祥一
専務執行役員	高田 佳夫 ティム・アンドレー
常務執行役員	谷 尚樹 元井 康夫 望月 渡 ジェリー・ブルマン 佐野 弘明 八木 隆史 石川 豊
執行役員	遠谷 信幸 岩下 幹 大久保 裕一 前田 圭一 中村 潔 千石 義治 日比野 貴樹 大山 俊哉 上條 典夫 日比 優彦 山岸 紀寛 豊田 操 安藤 亮 広瀬 哲治 五十嵐 博 松尾 秀実 曾我 有信 樽谷 典洋 柴田 淳 坂田 憲彦 石田 茂



投資家情報

2016年12月31日現在

本社所在地：

〒105-7001 東京都港区東新橋1-8-1

電話：03-6216-5111 (代表)

インベスター・リレーションズ担当：

経営企画局 IR部

〒105-7001 東京都港区東新橋1-8-1

E-mail: irmail@dentsu.co.jp

上場証券取引所：

東京証券取引所市場第一部

(証券コード：4324)

資本金：

746億981万円

発行済株式総数：

288,410,000株

定時株主総会：

毎年3月東京にて開催

株主名簿管理人：

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

ホームページアドレス：

<http://www.dentsu.co.jp>

株式の状況

2016年12月31日現在

所有者別株式分布状況

	株主数(人)	株式数(株)	構成比(%)
金融機関	78	86,186,650	29.88
金融商品取引業者	35	9,953,185	3.45
その他国内法人	557	77,113,839	26.74
個人・その他 (自己株式含む)	31,961	41,365,183	14.34
外国法人等 (外国個人含む)	597	73,791,143	25.59
合計	33,228	288,410,000	100.00

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数(株)	比率(%)
日本マスタートラスト 信託銀行(株)(信託口)	28,110,500	9.75
(社)共同通信社	18,988,800	6.58
(株)時事通信社	16,878,680	5.85
日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口)	16,764,100	5.81
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	9,559,128	3.31
電通グループ従業員持株会	6,135,216	2.13
(株)みずほ銀行	5,000,000	1.73
(財)吉田秀雄記念事業財団	4,984,808	1.73
(株)リクルートホールディングス	4,929,900	1.71
(株)TBSテレビ	4,000,000	1.39

(注)比率は発行済株式総数に対する所有株式数の割合を掲載しています。

外部評価・株価情報

電通グループは、環境保全をはじめとして企業のサステナビリティに関する活動に積極的に取り組んでいます。こうした活動が高い評価を受けて、2016年のCDPで当社は「A-」というスコアを得ています。

また近年では、投資信託の運用にあたり、企業の収益や成長の見通しといった財務面の評価だけでなく、倫理性や遵法性、環境問題への取り組みなどの評価を取り入れる「社会的責任投資(SRI=Socially Responsible Investment)*¹」が注目されています。

当社のCSRへの取り組み状況がSRI評価機関からも高い評価を受けて、2015年6月から「MSCI Global Sustainability Indexes*²」に組み入れられています。2016年9月には「Dow Jones Sustainability Indices」(DJSI)*³のアジア・パシフィック版「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・パシフィック・インデックス」(DJSI Asia Pacific)を構成する銘柄に選定されました。

また2016年度の統合レポートについては、ASURA(Asia Sustainability Reporting Awards)でファイナリストに選出されています。

- *1 社会的責任投資(Socially Responsible Investment)従来型の財務分析による投資基準に加え、法令遵守や雇用問題、人権問題、消費者対応、社会や地域への貢献などの社会・倫理面および環境面から、企業を評価・選別し、安定的な収益を目指す投資手法。
- *2 米国のMSCI社(Morgan Stanley Capital International)が開発したインデックスで、特にESG(環境・社会・ガバナンス)に優れた企業を選定したものです。
- *3 DJSIは、世界の金融市場指数を提供する米国のS&P Dow Jones Indices社と、社会的責任投資に関する調査・格付け企業であるスイスのRobecoSAM社が共同で開発した株式指数で、従来の財務分析に加え、社会・環境などへの取り組みにも視野を広げて企業の持続可能性(サステナビリティ)を測定するもので、総合的に優れた企業を選定されています。DJSI Asia Pacificは、アジア・太平洋地域の主要企業約600社を対象に、2016年度は146社(うち日本企業68社)が選定されました。



MSCI

2017 Constituent
MSCI ESG
Leaders Indexes

MSCI

2017 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数

MEMBER OF
Dow Jones
Sustainability Indices
In Collaboration with RobecoSAM



TOPIXと電通(5年の相対比較)



デザイン・コンセプト

一見ランダムだけれども、すべてが関連づいた線のデザイン。
人と人、人と社会との繋がりをテーマにしました。

倉嶋 隆広 Takahiro Kurashima

1970年生まれ。アートディレクターとして様々なクライアントと多様なクリエイティブを手掛ける一方、個人での作家活動を継続的に展開する。グラフィックアートの新しい視点の開拓を目指したプロジェクト“Poemotion”を作品集としてスイス、Lars Müller Publishersより出版。来年度、同テーマにて展覧会開催予定。